



●看護部より

こんにちは、看護師の鈴木です。寒くなってまいりましたが皆さまの体調管理は充分でしょうか？
新型コロナウイルス感染拡大のなか、感染対策はご自身でできることを確実に行ってください。

患者さんと改めて確認したい 新型コロナウイルスの基礎知識

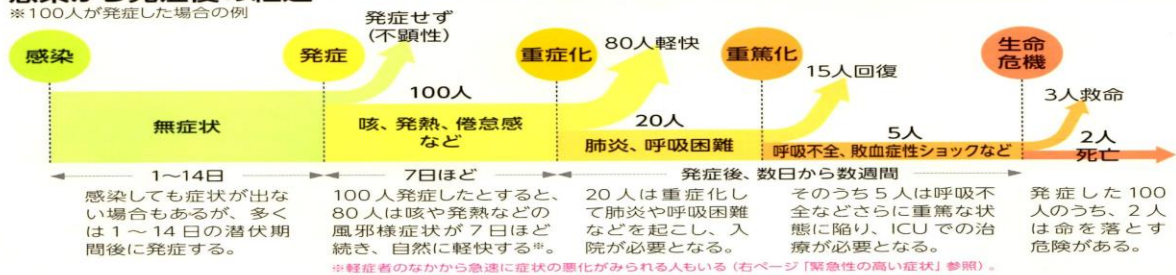
新型コロナウイルスの特徴

8割は軽症だが2割は重症化する「狡猾で侮れないウイルス」

新型コロナウイルスは、感染しても症状が出なかったり、咳や発熱などの症状が続いたあとは次第に回復していく人がほとんどです。しかし、肺炎となり重症化する人が約2割出ており、そのなかには人工呼吸器が必要となるなど危険な状態に陥る人もいます。とくに、糖尿病患者や高齢者などのハイリスク者ではその危険が高まります（2020年4月末現在の情報による）。

感染から発症後の経過

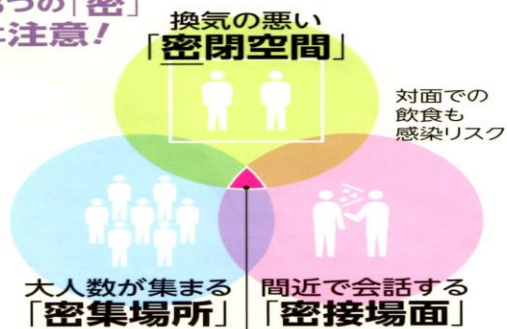
※100人が発症した場合の例



感染予防の3つの基本

1. 身体的距離の確保

3つの「密」に注意！



★3つの「密」が重なると、クラスター（集団感染）が発生するリスクが高まります。

※共用部分にはウイルスが密に付着しているおそれがありますので、接触後の手洗いなどにも注意しましょう。

2. マスクの着用

咳エチケットでウイルス拡散を防ぐ

何もせずに咳やくしゃみをし、それを素手でおさえたりするのは、感染を広げる危険があります。以下の咳エチケットを守りましょう。

- ☞ マスクを着ける（口と鼻を覆う）。
- ☞ マスクがない場合は、ティッシュやハンカチなどで口と鼻を覆う。
- ☞ とっさの場合は、袖や上着の内側などで覆う。

マスクの効果と取り扱い

- マスクの最大の効果は、感染した場合にウイルスを周囲に拡散させないことにあります（エチケットマスク）。
- 廃棄したりするときなどは、ゴムひもの部分だけを持ち、マスクの表面には触れないようにしましょう。
- 外したり廃棄したあとは、必ず石けん用手指を洗うか、アルコール消毒をしましょう。

●事務部より

- ・駐車場係が不在の際は、駐車場番号を受付にお教えてください。
- ・検温は必ず2回お願いいたします。来院前にご自宅と来院時の入室時の検温です。